



4月 茶道教室

先生のご紹介

～プロフィール～

公益財団法人岡田茂吉美術文化財団 奈良支部 に所属され、文部科学省や各行政、教育機関が願う生涯教育の推進や、美育ボランティア（資格者）を養成し、美による情操教育に関心のある方々と力を合わせて、子どもから大人まで「生きる力」を支える豊かな心づくりに取り組んでおられます。茶道ボランティアはもとより、公共施設にお花をいけられたり、いけばなボランティアやフラワーセミナーもされています。1本の花を通して、その花の美しさを感じながら自分をみつめ、心が癒される場づくりを大切にされています。



森田先生 新谷先生

ゆめ組に進級して楽しみにしていた行事の一つ、茶道教室に参加しました。初めての活動で緊張している様子の子ども達でしたが、気持ちを引き締めて参加する姿が見られました。講師の先生方に正しい姿勢や茶道具の名前などを教えていただき、初めて知ることや見ることに興味津々で話を聞いていた子ども達です。実際に講師の先生がお茶を点てているところを見学すると「すごい！」「まっちゃんのいいかおり～」と目を輝かせて見る姿が見られました。今回は、お抹茶やお菓子をいただく体験をすると聞き「やった！」「たのしみ！」と喜ぶ姿が見られました。茶道教室が終わると「きんちょうした～」「あしがしびれたよ～」と言いながら、背筋をピーンと伸ばす子ども達。終わった後も、少し緊張していましたが、茶道・いけばな教室を通して、子ども達の心の中に物を大切にする心や、おもてなしの心、綺麗なものを見て綺麗と感じる心が育つことを願い、心静かなひと時を大切に組み込んでいきます。



～一年間よろしくおねがいします～

ちゃせん ちゃしゃく

茶筌や茶杓は生駒市の高山で昔から作られていてとても有名です。

盆手前



講師の先生に、盆手前を見せていただきました。お茶を点てる時は、相手の方を大切に思う気持ちを大切にしたり、目や耳、鼻の五感を通して、感じとることが大切と教わりました。

かま

ちゃしゃく

ちゃせん

なつめ (ちゃき)

ひしゃく

ちawan

ふくさ

茶道で使うお道具の名前を教えてくださいました！



姿勢を意識し、立ち方・座り方を教わりました